

カートリッジの交換方法

MW-1000

製造元：株式会社 エイ・シー・エム

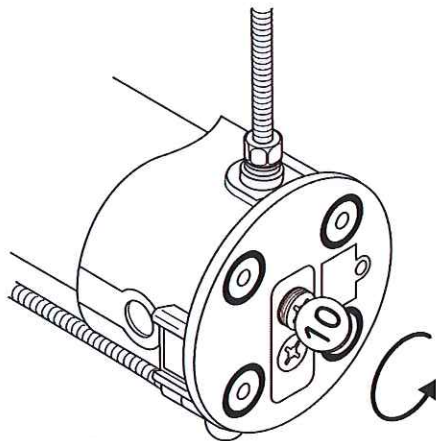
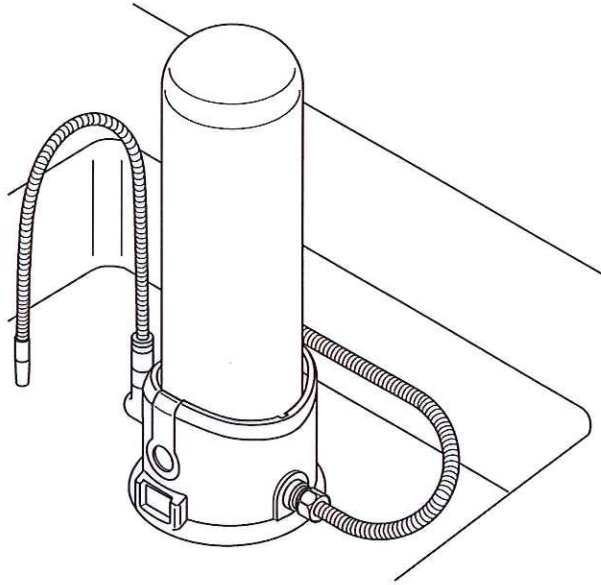
カートリッジ交換方法

1

1 水道の蛇口を締めてください。

2 本体を流し台のシンクの中に入れてください。(本体より水が出てくるため)

(注) 本体は重いためお取り扱いには、十分に気をつけてください。



3 本体を斜めにし、本体底の2つのプラグをコイン(10円玉使用)により取り外してください。(カバーキャップは付けた状態で行ってください)

(注) 水が出てきます。

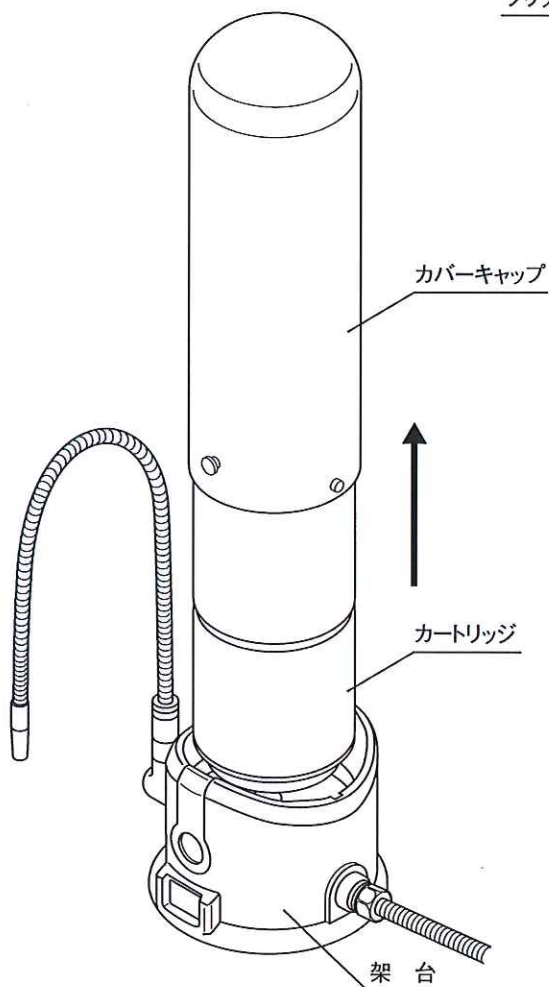
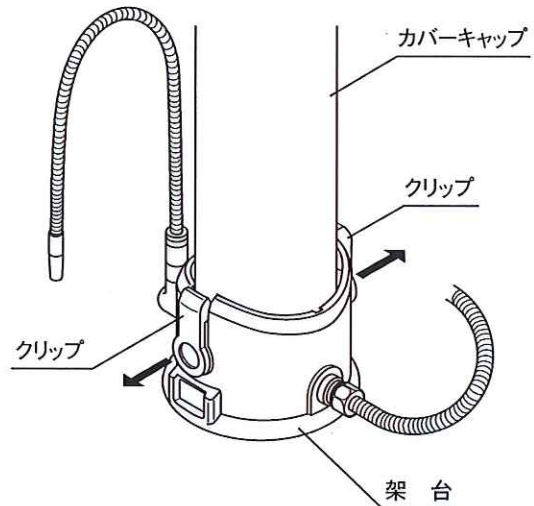
4 本体を立てた状態に戻し、内部に残っている水を抜いてください。(プラグを外した状態の水抜き穴より出てきます)

*約10分間放置してください。

2

- 5 前後にあるクリップ穴を引き、カバーキャップからクリップを引き離して、カバーキャップを上へ持ち上げて外します。

*この時、カバーキャップがクリップに引っかかっているか再度確認の上、持ち上げてください。



- 6 カートリッジを上へ持ち上げて外します。

*残留水の排水が不十分な場合、カートリッジの水が漏れますのでご注意ください。

*うまくカートリッジが外れない場合は、本体を押さえながら、カートリッジを持ち上げ取り外してください。

以上でカートリッジの取り外しが完了しました。

3

交換カートリッジを準備してください。

- 7 本体に交換カートリッジを差し込みます。その後上から軽く押さえてください。

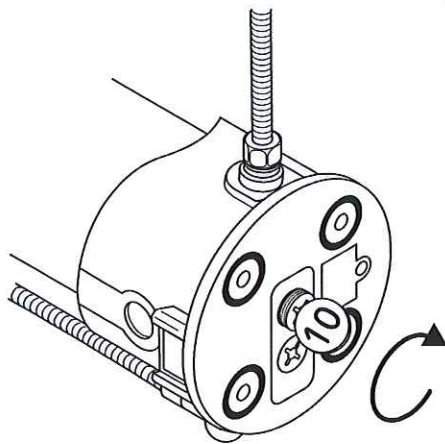
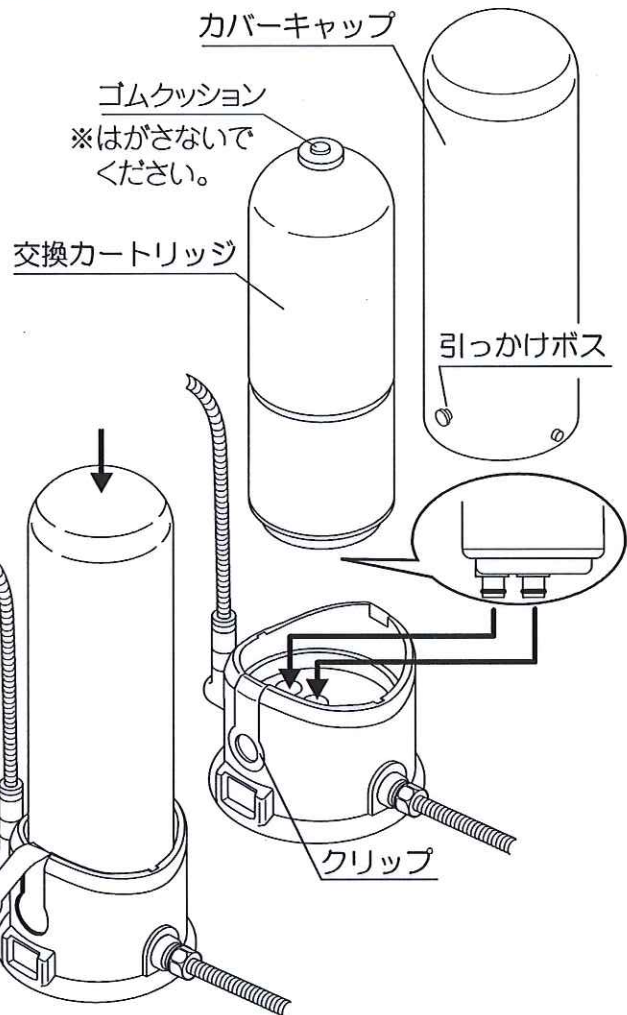
*カートリッジ底の凸部と本体の丸穴を合わせてください。

- 8 カバーキャップを上から差し込んでください。

*カバーキャップの引っ掛けボスがクリップ位置にくるようにセットしてください。

- 9 カバーキャップの上部を架台に押しつけながら、架台についているクリップで固定してください。

- 10 カバーキャップを架台についているクリップで固定してください。



- 11 架台底の2つのプラグをコイン(10円玉使用)で締め付けてください。

*プラグの締め付けが不十分な場合、水漏れが起きますので、プラグが回らなくなるまで締め付けてください。

※交換後のカートリッジは、お住まいの不燃物処分方法にしたがって処分して下さい。

12 水の検査

これは、浄水された水が正常であるかを確認する検査です。

確認方法

1. コップに浄水後の水(約50cc)を取ります。
2. 付属品の残留塩素測定試薬を1袋を加えます。
3. かき混ぜて、無色透明であることを確認してください。
(判定は1分以内で行なってください。)

残留塩素測定試薬は、水道水の中に含まれている残留塩素の有無を測定する試薬です。塩素が残留していると試薬はピンクに変色します。

※但し、5分以上おくと残留塩素がない状態でも変色しますのでご注意ください。

(ご注意)

- ご使用後のコップ等は、よく洗ってからご使用ください。
- 残留塩素測定試薬及び残留塩素測定試薬の入った水は、飲まないように注意してください。
- 手などに触れた場合、石けんでよく洗ってください。
- 万一、目や口に入った場合は、よく水洗いした後、医師にご相談ください。
- 幼児の手の届かない場所に保管してください。